事業番号	05 02 02 事業改善シート (令和6年度実施)	<u>事業分)</u>	□当初要求	□当初予	5算案 ■補正予算案 □点検
事業名	地 合地会医療社 学 市类	部局	健康福祉部	課·室	医療政策課
尹 未 石	救命救急医療対策事業	実施期間	S54 ~	E-mail	iryo @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・救急医療体制の充実に不可欠である救命救急センターの運営状況は、慢性的な赤字状態にある
- ・全県をカバーする広域救急搬送体制を確保するため、ドクターヘリの運航は効果的である
- ・適切な救急・災害医療を提供するためには、医療施設・設備の整備を行う必要がある
- ・平成15年以降の救急救命士による処置範囲の拡大に伴い、その技術や知識の向上が必要である
- ・長野県DMAT隊員の登録者は400名を超えたが、その技能を維持する研修や訓練を企画する必要がある

2 事業目的

- ・患者の状態に応じた適切な救急医療が提供される体制を構築する
- ・災害時においても必要な医療が確保される体制を構築する

3 事業目的を達成するための取組

①救急医療体制の整備

実績見込み等による事業費の減額

※その他の事業は当初予算のとおり

②災害医療体制の整備

当初予算、6月補正のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 /: 改善 >: 悪化 →: 変化なし -: 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度	R4年	度	R5年	度	R6年度	達成	目標値設定理由
INO.	1411年14日	半位	実績	実績	推移	実績	推移	目標値	状況	日保他政定理田
	転棟・転院調整を行う者を常時 配置している救命救急センター 数	施設	4	4	\rightarrow	4	\rightarrow	4		救命救急センターとして重症患者等の受入体制を確保していくことが重要であるため、急性期を脱した患者が適切な場所で継続して医療を受けるための転棟・転院を行う体制が充実するよう設定
(2)-1	気管挿管技能認定救急救命士 再教育講習の累計受講者数	人	332	368	7	403	7	440		メディカルコントロール体制の強化のため、年間で受講できる最大 人数が受講するよう設定
②-2	長野県DMAT養成研修修了者 数	人	392	434	7	476	7	518		県の災害対応力を維持していくため、R5年度と同人数が研修を 受講するよう設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

	ヤチ末の 見味がら心口 フルーロ										
No.	施策分野(施策の総合的展開名)	達成目標	単位		直	近3	か年の状	況		E	目標
NO.	ルネクシ (ルネの総合の)食用石/	(★印が付いているものは主要目標)	半位	年	数值	年	数值	年	数值	年	数值
1-5①	健康づくりの推進	★健康寿命(日常生活が自立している期間の平 均)(男性)	位	2020 (R2)	2	2021 (R3)	1	2022 (R4)	1	2026 (R8)	1
1-5①	健康づくりの推進	★健康寿命(日常生活が自立している期間の平 均)(女性)	位	2020 (R2)	1	2021 (R3)	1	2022 (R4)	1	2026 (R8)	1
1-5①	健康づくりの推進	平均寿命(男性)	位	2020 (R2)	2	2021 (R3)	-	2022 (R4)	-	2025 (R7)	1
1-5①	健康づくりの推進	平均寿命(女性)	位	2020 (R2)	4	2021 (R3)	-	2022 (R4)		2025 (R7)	1
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	救命救急センターの充実度評価 A の割合	%	2021 (R3)	100	2022 (R4)	100	2023 (R5)	100	2027 (R9)	100

6 事業コスト (単位: 千円、人)

			予算	章額				
区分	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
R6年度	0	1,178,810	<u>△ 159,218</u>	<u>△ 160,302</u>	<u>1,019,592</u>	<u>494,615</u>		2.2
R5年度	26,831	1,094,698	△ 173,876		947,653	464,778	928,617	2.2
R4年度	0	1,127,863	△ 205,875		921,988	519,568	785,329	2.2

事業番号	05 02 02	細事業一覧(令和6年度	実施事業分)	□当初要求	□当初予算	算案 ■補正予算案 □点検
事業名	救命救急	医療対策事業	部局	健康福祉部	課∙室	医療政策課

細事業 No.	細事業	名		R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
1	救急緊急医療費損失補てんる	事業		2,363 千円	•	予算現額 2,363 55今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容	容(予定)(上段	设:事業概要、下段	::活動によるアウトプット)
1	救急緊急医療費損失補てん事業補助金	補助金	医療機関が救急医療		、未収となった医療	費に対して補助

細事業 No.	細事業	名		R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算
2	広域災害・救急医療情報シス	、テム運営事	事業	44,190 千円	41,747 千円	予算現額 31,499 55今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容			::活動によるアウトプット)
1	広域災害・救急医療情報システム運 営事業	直接 委託	システムの賃借及び	軍営の委託		
	立 学来		システムの賃借料26	5,213千円、運営	委託料1,119千円	}
2	広域災害・救急医療情報システム データ移行に伴うシステム再構成事業	委託	医療機能情報提供 民及び医療機関等の 機能の再構成を実施	の利便性向上のため		へ移行することに伴い、県 を再構成

細事業 No.	細事業	名		R4年度 予算現象	_	R5年度 予算現額		5年度 予算
3	長野県救急医療機能評価会	議(仮称)	運営事業		206 千円	206 千円	予算現額 55今回 補正額	207 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容	容(予定)(上段	: 事業概要、下段	: 活動によ	るアウトプット)
1	長野県救急医療機能評価会議(仮 称)の開催	直接	救急医療機能評価	会議(仮称)	の開	l催		

細事業 No.	細事業	名		R4年度 予算現額	R5年度 予算現額		6年度 予算
4	救命救急センター運営費補助	金		248,111 千円	230,804	予算現額 うち今回 補正額	221,934 △ 145,302 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容	· 容(予定)(上段	: 事業概要、下段	: 活動に。	はるアウトプット)
1	救命救急センター運営費補助金	補助金	救命救急センターの		材料費等)を支持	爰	
			4施設、 <u>221,934</u> 千	一円を補助			

細事業	細事業	± Æ		R4年度	R5年度	R6年度	
No.		白		予算現額	予算現額	予算	
				537,820	596,029	予算現額 <u>656,668</u>	
5	ドクターヘリ運航事業			337,620	390,029	^{うち今回} 補正額 △ 15,000	
				千円	千円	千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容	容(予定) (上段	:事業概要、下段	は:活動によるアウトプット)	
1	ドクターヘリの運航	ドクターへリの運航 補助金 ボカターへりの運航に要する経費を支援					
			2施設、 <u>656,646</u> 千	一円を補助			
2	電波利用料負担金	負担金	ドクターへリの運航に	 係る無線局の電波	利用料を負担		
			2機分				

細事業 No.	細事業	名		R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算		
6	救急医療対策費施設・設備整	整備事業		70,768 千円	,	予算現額 74,471 うち今回 補正額 0 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット					
1	救急医療対策費施設·設備整備事 業補助金	補助金	病院群輪番制病院	や地域災害拠点	病院等の施設・設備	前の整備を支援		
	未開助並		8施設、73,387千円を補助					
2	災害・感染症医療業務従事者の派 遣用資器材・装備等の整備	補助金	災害・感染症医療第 し、被災地等への派			結している医療機関に対 を援		
			4病院、1,084千円	日を補助				

細事業 No.	細事業	名		R4年月 予算現		R5年度 予算現額		R6年度 予算
7	長野県メディカルコントロール	劦議会		2	,381 千円	2,381 千円	予算現額 うち今回 補正額	2,484 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容	容(予定)	(上段	: 事業概要、下段	::活動(こよるアウトプット)
1	長野県メディカルコントロール協議会及 び部会の開催	直接	長野県メディカルコン協議会2回、部会1		養会及び	が部会を開催		
2	気管挿管技能認定救急救命士再教 育講習の実施	直接	気管挿管技能認定 1回開催	救急救命士	-に対す	る再教育講習を実	尾施	
3	ビデオ咽頭鏡追加講習の実施	直接	ビデオ咽頭鏡追加講2回開催	背習を実施				
4	長野県メディカルコントロール講習会の 実施	直接	長野県メディカルコン1回開催	トロール講習	留会を開	閉催		

細事業 No.	細事業名			R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算		
8	災害医療体制整備事業			16,149 千円	14,972 千円	予算現額 16,245 うち今回 補正額 0 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容			::活動によるアウトプット)		
1	災害・救急医療提供体制検討会議 等の開催	直接	災害・救急医療体制について協議や課題の検討を行う会議等を開催					
			各1回開催					
2	災害医療研修会等の実施	直接 委託	災害医療関係者の資質向上のための研修を実施					
			各1回以上開催					
3	長野県DMAT養成研修等の実施	直接 委託	災害時に長野県DMATとして活動する者を養成するとともに、長野県DMATの資質 向上のための研修を実施					
		補助金	各1回以上開催					
4	総合防災訓練等参加支援事業	補助金	政府主催総合防災訓練へ参加するものに対して参加経費を補助					
			13病院、実費補助					
5	DMAT等活動保険料	直接	災害発生時に派遣するDMAT隊員等を対象とした傷害保険に加入					
			必要な傷害保険 1 件に加入					
6	航空搬送拠点臨時医療施設 (SCU)運用体制の整備		SCU設置運営訓練等の実施 SCU用医療機器の点検・更新					
			輸液ポンプ2台、シリンジポンプ4台の更新					
7	災害時情報通信体制等の整備	直接	災害時情報伝達研修の実施 衛星携帯電話等による災害時通信体制の構築					
			各保健所に衛星携帯電話(12台)を整備					

細事業 No.	細事業名				額	R5年度 予算現額	R6年度 予算		
9	救急安心センター(#7119))事業		:	0 千円	10,779 千円	予算現額13,72155今回 補正額0千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)						
1	救急安心センター(#7119)の設置	委託	医療機関が外来診療を行っていない時間帯(夜間・早朝及び休日)に住民から の電話相談に応じる窓口を設置						
			電話相談窓口設置日数365日						
2	救急安心センター(#7119)の広報	委託	救急安心センター(#7119)の普及・啓発を実施						
			周知用チラシ41,000枚を配布						